

○栗棘菴〔白雲和上を開基とす、諱は惠暎、謚は仏照禪師、永仁五年十二月廿五日当庵にて化す〕

○正徹叟墓〔当菴にあり、墓碑に云〕

清岩徹書記は紀氏、東福寺の僧にて和哥を好み、為尹卿の弟子と成、今川了俊と親く冷泉門下の志友たりし。菴を松月と号し、後山科に移り招月ともいひ、家の集を草根となづけ、なぐさめ草物語等世にのこれり。長祿二年五月九日七十九才にて寂せらる。其跡をしたひてこゝにいしぶみを立侍る。